

教科名	数学	科目名	文系数学演習	履修学年	中学(高校)	3年	1・3・6(文系クラス)	組	
単位数	4	使用教科書 補助教材等	一部 数研出版 NEXT数学C プリントにて演習						
担当者	山崎								
学習目標	数学ⅠAⅡBの各単元を中心に、基礎的な知識の習得・確認および技能の習熟を図り、入試標準問題および共通テスト問題を解けるようにする。								
<b>評価方法</b>									
評価観点	知識・技能		思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む姿勢			
評価規準	高校2年次までに学んだ基本的事項や原理法則等を理解している。 また、問題に対して学習した内容の理解および知識利用して、数学的な処理ができる。		記述問題を中心に、論理的な解答ができること、さらに、それらを組み合わせてやや発展的な諸問題に対応しようとしている。 また、自分の考えや解法を正しく表現・説明しようとしている。			知識・技能、思考力・判断力・表現力等を身につけるために、積極的に授業に参加したり諸問題に粘り強く取り組みを行おうとしている。			
各観点の授業内評価方法等	主に、授業内テストを実施し、知識・技能の習熟度合いを評価する。		習得した知識・技能を様々な問題に活かせるか、小テスト等で評価する。			知識・技能、思考力・判断力・表現力を身につけるため、粘り強く取り組んでいるかを評価する。そのためには、普段の授業に対する取り組みや、提出物等を総合判断する。			
学期末の各観点比率(%)	40%		30%			30%			
<b>授業計画</b>									
学期	月	学習内容・学習単元・学習到達目標等					時間数	評価区分1	評価区分2
1	4	6組生徒はベクトルが終了していないため、「ベクトルと平面図形」「空間ベクトル」を取り扱う。 一貫生は習熟度合いによるが、ベクトルの復習またはⅠAⅡBの復習プリントに取り組む					21	小テスト・課題提出	中間 考査
	5								
	6	可能な限り学系ごとに数学ⅠA、数学ⅠAⅡBCのプリントにて入試基本～標準問題演習に取り組む					23	小テスト・課題提出	期 末 考 査
	7								
	8								
2	9	数学ⅠA、数学ⅠAⅡBCのプリントにて入試標準問題演習に取り組む					19	小テスト・課題提出	中 間 考 査
	10								
	11	数学ⅠAⅡB入試標準問題から共通テスト実践演習					20	課題提出	
	12								
3	1	推薦合格者に対する授業は、調査をした上で基本事項の確認をする予定							
	2								
	3								

教科名	数学	科目名	数学演習ab	履修学年	中学(高校)	3年	2	4	5組	
単位数	7単位	使用教科書 補助教材等	数研出版 ベーシックスタイル数学演習ⅠAⅡBC							
担当者	長尾、竹田		数研出版 ベーシックスタイル数学演習ⅢC							
学習目標	数学の内容を学習していく中で、「知識・技能」の習得、「思考・判断・表現」力の養成、「主体的に学習に取り組む姿勢」の育成を目指す。 大学受験に向けた実践的な数学力を身につける。									
評価方法										
評価観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む姿勢			
評価規準	・ 授業や教科書などで学んだ数学的な内容や公式などを理解している。 ・ 問題に対し、学んだ数学的知識を利用して適切な計算をすることができる。			・ 文字式や関数・方程式などの知識などを活用し、それらを組み合わせて論理的に考察することができる。 ・ 自分の考えや解法を正しく表現することができる。			・ 宿題にコツコツ取り組むなど、粘り強く学習に取り組んでいる。 ・ 粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習をより良く調整できるように意識している。			
各観点の授業内 評価方法等	①定期考査(計算問題) →公式が正しく使えるか、正確に計算が行えるかを問う。 ②授業内外の小テストなど			①定期考査(記述問題) →難易度の高い問題に対して最適な思考を行い、自分の考えを分かりやすく解答できるかを問う。			①宿題や課題、小テストへの取り組み ②より良い学習への取り組み・調整			
学期末の 各観点比率(%)	約50%			約30%			約20%			
授業計画										
学期	月	学習内容・学習単元・学習到達目標等						時間数	評価区分1	評価区分2
1	4	【基礎力定着期間①】 演習aでは「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学Ⅲ」の内容の復習 演習bでは「数学A」「数学B」「数学C」の内容の復習						約18	中間考査	
	5	中間考査								
	6	【基礎力定着期間②】 演習aでは「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学Ⅲ」の内容の復習 演習bでは「数学A」「数学B」「数学C」の内容の復習						約19	期末考査	
	7	期末考査								
	8	【夏期講習会】 【夏休みの課題】						約4		
2	9	【受験問題演習期間①】 演習aでは「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学Ⅲ」の内容の受験問題演習 演習bでは「数学A」「数学B」「数学C」の内容の受験問題演習						約18	中間考査	
	10	学年末考査								
	11	【受験問題演習期間②】 演習aでは私大過去問を中心に問題演習 演習bでは共通テスト過去問を中心に問題演習						約22	期末考査	
	12	【冬期講習会】								約6
3	1	【年内入試合格者の授業】						約18	学年末考査	
	2									
	3									






2024年度

教科名	数学	科目名	数学演習a, b (IAIBC)	履修学年	中学(高校)	3年	4,5組		
単位数	7	使用教科書 補助教材等	自作プリント 数研出版 ベーシックスタイル数学IAIBC						
担当者	渡辺								
学習目標	数学IAIBCの各単元について、入試標準問題及び共通テスト問題を迷いなく解けるようにする。								
評価方法									
評価観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む姿勢				
評価規準	授業を通して学んだ基本的事項や原理法則等を理解している。 また、問題に対して学習した内容の理解および知識利用して、数学的な処理ができる。		数や式、グラフ、図形等の知識・技能を活用し、それらを組み合わせて諸問題に対応しようとしている。 また、自分の考えや解法を正しく表現・説明しようとしている。		知識・技能、思考力・判断力・表現力等を身につけるために、積極的に授業に参加したり諸問題に粘り強く取り組みを行おうとしている。				
各観点の授業内 評価方法等	定期考査		定期考査		授業課題				
学期末の 各観点比率(%)	40%		30%		30%				
授業計画									
学期	月	学習内容・学習単元・学習到達目標等					時間数	評価区分1	評価区分2
1	4	●数学IAIBC問題演習					36 1	1 学期 中間 考査	
	5	中間考査							
	6	●数学IAIBC問題演習					39 1	期 末 考 査	
	7	期末考査							
8							2 学期 中間 考査		
2	9	●数学IAIBC問題演習					29 1	期 末 考 査	
	10	中間考査							
	11	●数学IAIBC問題演習					36	期 末 考 査	
	12	期末考査							
1	進路決定者					21			
3	2								
	3								

教科名	数学	科目名	数学Ⅲ・C	履修学年	中学(高校)	3年	7・8・9	組	
単位数	5+2	使用教科書 補助教材等	コネクト 数学Ⅲ・C						
担当者	樋田 永野		ネクスト 数学Ⅲ・C スタディエイドを用いた自作プリント等						
学習目標	大学入試問題に取り組むことで3年間で習得した数学を体系的に学びなおす。その過程を通じて大学に進学するにたる学力を身につける								
<b>評価方法</b>									
評価観点	知識・技能		思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む姿勢			
評価規準	数学の定理・公式を理解し教科書の例題や練習問題を解くことができる(知識) 簡単な定理・公式を複数組み合わせることができる重要な例題の解法を理解し再現することができる(技能)		数学の見方や考え方が身についているか評価するうえで最も重要な問題は大学入試問題である教科書の知識をもとに難解な問題を解決できるいくつかの問題に分解することができる(思考・判断) 分解・統合を行う過程を他者に論理的に記述することができる(表現)			今後の社会生活においても少なくとも高校数学と同程度に論理的に考えなければならない場面は多いと想像されるこのことから授業・宿題・課題・小テストなど課せられたものに対してあきらめることなく取り組む姿勢は重要であることは明らかである 上記のことを理解し成果のみにとらわれることなく積極的に行うことができる			
各観点の授業内評価方法等	定期考査において簡単な計算問題が解けるかどうか		定期考査において受験数学問題が解けるかどうか			<ul style="list-style-type: none"> <li>授業に熱心に取り組むことができたか</li> <li>提出物を積極的に提出できたか</li> <li>小テストのとき直しは行っているか</li> </ul>			
学期末の各観点比率(%)	40%		30%			30%			
<b>授業計画</b>									
学期	月	学習内容・学習単元・学習到達目標等					時間数	評価区分1	評価区分2
1	4	数学Ⅲ 定積分 8h 定積分の応用					30h	中間考査	
	5	週7時間のうちの5時間 14h 数学C 複素数平面							
	6	数学Ⅲ(70分)定期考査 共テ+大学入試記述問題							
	7	数学Ⅲ・C 週7時間							
	8	数学Ⅲ(70分)定期考査 共テ+大学入試記述問題 夏期講習会 確率分布と統計的な推測							
2	9	週7時間 大学入試問題演習 応用と基礎で演習内容は担当者選択					30h	学年末考査	
	10	学年末考査 数学Ⅲは記述式形式 数学Cは共テ形式							
	11	入試演習							
	12	冬期講習会							
3	1	自宅学習							
	2	推薦進学者特別授業							
	3								

2025年度

教科名	数学	科目名	数学 (IAIIBC)	履修学年	中学(高校)	3 年	8,9 組	
単位数	7(5+2)	使用教科書 補助教材等	自作プリント					
担当者	加来		2024大学入学共通テスト					
学習目標	数学 I A I B C の各単元について，入試標準問題及び共通テスト問題を迷いなく解けるようにする。							
<b>評価方法</b>								
評価観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む姿勢			
評価規準	授業を通して学んだ基本的事項や原理法則等を理解している。 また，問題に対して学習した内容の理解および知識利用して，数学的な処理ができる。		数や式，グラフ，図形等の知識・技能を活用し，それらを組み合わせて諸問題に対応しようとしている。 また，自分の考えや解法を正しく表現・説明しようとしている。		知識・技能，思考力・判断力・表現力等を身につけるために，積極的に授業に参加したり諸問題に粘り強く取り組みを行おうとしている。			
各観点の授業内 評価方法等	定期考査		定期考査		授業課題			
学期末の 各観点比率(%)	40%		30%		30%			
<b>授業計画</b>								
学期	月	学習内容・学習単元・学習到達目標等				時間数	評価区分1	評価区分2
1	4	●数学 I A I B C 問題演習				32 1	1 学期 中間 考査	
	5	中 間 考 査						
	6	●数学 I A I B C 問題演習				40 1	1 期 末 考 査	
	7	期 末 考 査						
8						2 学 期 中 間 考 査		
2	9	●数学 I A I B C 問題演習				29 1	1 期 末 考 査	
	10	中 間 考 査						
	11	●数学 I A I B C 共通テスト実践演習				32		
	12							
3	1	進路決定者				19		
	2							
	3							

教科名	数学	科目名	自選数学I A演習	履修学年	中学・ <u>高校</u>	3年		
単位数	2単位	使用教科書 補助教材等	自作プリント					
担当者	竹田							
学習目標	数学 I A の基本問題を確実に解けるようにする。計算力を身につける。							
評価方法								
評価観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む姿勢			
評価規準	授業を通して学んだ基本的事項や原理法則等を理解している。 また、問題に対して学習した内容の理解および知識を利用して、数学的な処理ができる。		数や式、グラフ、図形等の知識・技能を活用し、それらを組み合わせて諸問題に対応しようとしている。 また、自分の考えや解法を正しく表現・説明しようとしている。		知識・技能、思考力・判断力・表現力等を身につけるために、積極的に授業に参加したり諸問題に粘り強く取り組みを行おうとしている。			
各観点の授業内 評価方法等	計算テスト・確認テスト		確認テスト		課題など			
学期末の 各観点比率(%)	50%		20%		30%			
授業計画								
学期	月	学習内容・学習単元・学習到達目標等				時間数	評価区分1	評価区分2
1	4	○数学 I A 基本演習				8		
	5							
	6	○数学 I A 基本演習				10		
	7							
	8							
2	9	○数学 I A 基本演習				6		
	10							
	11							
	12							
3	1							
	2							
	3							

教科名	数学	科目名	自選数学ⅡB 演習	履修学年	中学・ <u>高校</u>	3年		
単位数	2単位	使用教科書 補助教材等	プリント					
担当者	渡辺							
学習目標	数学ⅡBCの基本問題を確実に解けるようにする。計算力を身につける。							
<b>評価方法</b>								
評価観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む姿勢			
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書例題レベルの基本問題の解法が定着しているか。</li> <li>入試に耐えうる基本計算力が身についているか。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>答えだけでなく、そこに到達するまでの過程をきちんと記述することができるか。</li> <li>少し複雑な問題にも、果敢に挑戦することができるか。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>自宅学習にしっかりと取り組み、学習内容の定着を図れているか。</li> <li>自分の課題などを把握し、どのように改善していくかを自分で考えられるか。</li> </ul>			
各観点の授業内 評価方法等	単元テスト・計算テスト・レポートで評価する。							
学期末の 各観点比率(%)	100%							
<b>授業計画</b>								
学期	月	学習内容・学習単元・学習到達目標等				時間数	評価区分1	評価区分2
1	4	○数学ⅡBC 基本演習				12		
	5	[演習内容]						
	6	○数学ⅡBC 基本演習				12		
	7	[演習内容]						
	8							
2	9	○数学ⅡBC 基本演習				12		
	10	[演習内容]						
	11	○数学ⅡBC 基本演習				10		
	12	[演習内容]						
3	1							
	2	[演習内容]						
	3							